

3月



中野市北部学校給食センター

2024年3月4日(月)

きゅうしょくセンターだより

No.197

きょうのこんだて

ちらし寿司

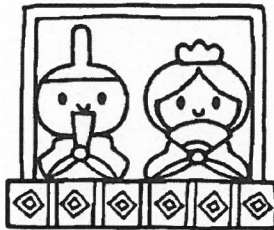
きゅうにゅう

豆腐のすまし汁

さわらの照り焼き

ごまびたし

ひし餅



きょうはひなまつりの献立です。

ひなまつりは中国の行事や日本に古くから伝わる人形ひとがたで
からだをなでて、身についた悪い心わるいこころや病気びょうきをひとつ

し、海や川へ流すことと、子どもの人形遊びにんぎょあそびが一つになっ

たものといわれています。

県内でも北相木村では今も流しびなの風習ふうじゆうが残のこってい

て、小学校の学校行事がっこうぎやうじになっています。

ひなまつりといえばひしもちですが、ひしもちの色いろと形かたち

にはそれぞれ意味があるのを知っていますか？

しろしろが雪ゆき、みどりみどりが若草わかぐさ、ピンクももが桃はなの花いみを意味し、ふゆふゆが去さり

春はるが来ることをあらわしています。

また、ひし形がたは心臓しんぞうの形かたちをあらわして、丈夫じょうぶに暮くらせる

ようにという願いねがが込こめられているのだそうですよ。